



2023年12月7日(木)

※入退室自由

第1部 16:15-17:15 (英語)

データとエビデンスを活用した
教育開発プログラムの改善とスケールアップ～ インドの事例から～

第2部 17:30-18:30 (日本語)

キャリアセミナー：国際教育開発における実務と研究



広島大学IDEC棟大会議室＋オ ライ

※ 1部・ 2部とも、どなたでもご参加いただけます

<セミナー概要>

第1部：国際教育開発セミナー(英語)

インドのNGO Prathamを事例に、データとエビデンスを活用した教育開発プログラムの改善とスケールアップについてお話しします。(詳細は英語の案内をご参照ください。)

第2部：国際協力 キャリアセミナー(日本語)

国際教育開発における実務と研究は、開発途上国における教育をテーマとして異なるアプローチで関わ つつ、相互に関連しています。本セミナーでは、JICA職員として計10 以上にわたってJICAの教育開発事業の実務に携わった後、教育開発にかかる研究を始めた経験をもとに、教育開発の実務と研究のそれぞれの魅力や必要なスキルについてお話しします。また、JICA職員としての業務の傍ら、リスキングに取り 組み、博士号を取得した経験をもとに、社会人となってからの学びなおしの意義・重要性等についてもお話しします。

<講演者ご紹介>

丸山 隆央 (経済博士)

JICA緒方貞子平和開発研究所 主任研究員

兵庫県出身。大学卒業後、2002 年に国際協力機構(JICA)に入構。JICAでの業務を通じて開発途上国における教育開発に関心を持ち、これまで計10 以上にわたってJICAで教育開発の実務に携わる。教育開発の実務に携わる過程で、その現場で、教員や子どもにJICAの援助がどのような効果をもたらしているのかに関心を持つようになり、セネガルからの帰国後、2014 からJICAでの仕事の傍ら、大学院で ンパクト評価の理論や手法について学び始める。2019 から研究活動に本 的に携わるようになり、エルバドルやマダガスカルにおけるJICA事業の効果等について実証研究を行ってきている。

参加登録



<https://forms.gle/SDhoSR1svbNWWajr8>

お問合せ

info@iedp.hiroshima-u.ac.jp